

図書館通信

令和2年2月号
磯松中学校図書館



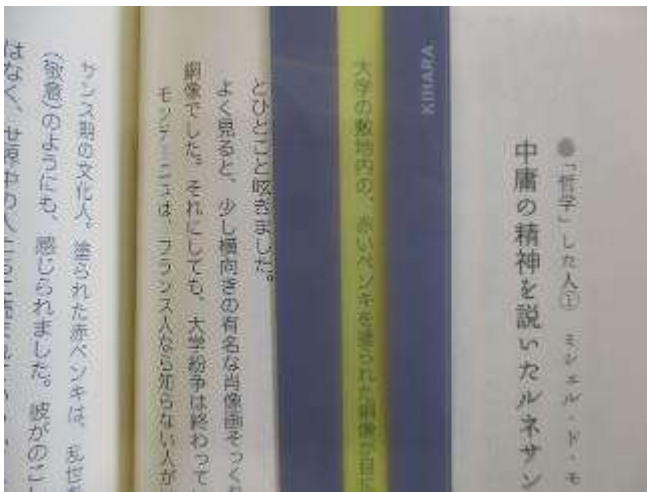
立春を迎えました。最近、日が長くなったと感じませんか？もうじき春がやってくる、そんな気配を感じますね。2月10日は「ニットの日」。横浜手作りニット友の会によって制定されました。図書館では、入り口の棚にいつも座っているぬいぐるみのくまにマフラーを編んであげようと思います。休み時間に、みんなで少しずつ編んでみませんか？そして図書館にはたくさんの本がみなさんを待っています。3月まで何冊読めるかな？



読書マラソン 優勝は2年生！

1/9～31まで実施した読書マラソンの結果は、ゴールできた学年はありませんでした。優勝が一番達成率の高かった2年生です。1年 252/524冊， 2年 257/480冊， 3年 54/452冊

使ってみませんか？リーディングトラッカー

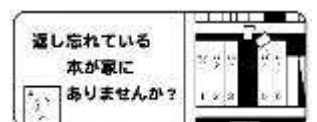


リーディングトラッカーとは、読書補助具のことです。字が読みにくい、目が疲れている、集中力が続かない時に、これを文に添えて用いると、読みやすくなることのある便利なものです。8色あり、人によって見えやすい色が違うようです。興味のある人は、試してみませんか？図書館カウンターにあるので、声をかけてください。

**3年生の貸出図書の最終返却日は
2月28日（金）です。**

- 2月の休館日 2/6(木), 10(月)
- 開館時間短縮 2/3(月)～5(水) 11:00～13:30

図書館の本はみんなのものです。返却日を守りましょう。
返却日の過ぎていた本があったら、急いで返却しましょう。



今月の展示



□ **今月の作家** なつめ そうせき **夏目 漱石** 1867. 2. 9 (慶応3年1月5日) - 1916. 12. 9

□ **針供養 2/8は針供養の日**

国立国会図書館ウェブサイト『近代日本人の肖像』より



広島県は縫い針の生産が日本一です。日本に縫い針製造技術が入ってきたのは1620年代(寛永年間)に長崎に入ったのが始まりで、広島では広島藩主浅野家が下級武士の手内職としてこの普及に努めたことが知られています。(『広島県大百科辞典』中国新聞社より) 図書館では、針供養にちなみ歴史や裁縫などの本を展示します。広島のお土産にぴったりのもみじの形の待ち針も展示しています! かわいいので見にきてください。

針子を職業とした若者の物語を読んでみませんか? 日本の戦国時代を舞台にした『ひかり舞う』と、まさに同じ時期16世紀のイングランドを舞台にした『エリザベス女王のお針子』です。

913ナ 『ひかり舞う』 中川 なをみ著 スカイエマ絵 ポプラ社



主人公の平史郎は男の針子として生きることを決めた——。明智光秀の家臣だった父は衣装係として仕えたが1582年の本能寺の変により討ち死にし、残された家族で武家の身を隠し暮らす生活はどんどん貧しくなり、妹を亡くします。落ち延びた先で母の選んだ首洗いの仕事を手伝うも、まだ七歳の平史郎にはどうしても受け入れられず、一人で生きていくことを決めます。出会う人々との関わりの中で、お互いに影響を受け、天涯孤独同然の平史郎が人を信じ生きていく姿を描く物語です。

933ペ 『エリザベス女王のお針子』 ケイト・ペニントン作 柳井 薫訳 徳間書店

主人公は刺繍の得意な13歳の女の子メアリー。女王の暗殺計画を聞いてしまった仕立て職人の父が殺されてしまい、父の仕えるシドニー卿のマントの仕立てを引き継ぎながら、女王を暗殺から救おうと奔走する物語です。

磯松中学校の図書館で、偶然見つけた2冊の本。歴史上の人物が登場しますが、いずれもフィクションです。お針子として生きる2つの物語の世界にたっぷりひたってみませんか?

□ **2/21 国際母語デー** International Mother Language Day (IMLD)

世界には、国民に使う言葉を強制しようとする国があります。1952年2月21日、バングラディッシュでそんな圧力に抵抗し、自分たちの言葉、母語のために命を落とした学生たちがいました。その事件にちなみ、2月21日が国際母語デーに定められました。

言語と文化の多様性、多言語の使用、そしてあらゆる母語の尊重の推進を目的として、ユネスコが制定した、国際デーのひとつです。世界の言語や文化の豊かさに触れ、そして自分自身の母国語を見つめ直してみませんか?



©UNESCO

□ **福袋に入っていた本**

今年の新春イベント「図書館福BOOKろ!」は、大盛況に終わりました。今年は、先生方のおすすめの本とひとことメッセージ入りの福袋へリニューアルして向かえた1/10の初日は、なんと完売御礼ならぬ「完“貸出”御礼」となりました! 1/14も翌日にはすべて貸出済みとなりました。愛情深いメッセージを添えて選んでくださった先生方、ありがとうございました。そして生徒のみなさんのご参加ありがとうございました。

せっかく吟味してようやく選んだのに、未返却の本があって借りられなかった〇君ほか間に合わなかったみなさんに朗報です! 福袋に入っていた本を、ひとことメッセージとともに展示します。今度は、ゆっくり手にとって見てください。

